

Course number		U-LAS15 10001 LJ58							
Course title (and course title in English)		基礎地球科学A（宇宙誕生から現在まで） Introduction to Earth Science A [From the big bang to the present]			Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Professor, SAKAI SATOSHI		
Group		Natural Sciences		Field(Classification)		Earth Science(Foundations)			
Language of instruction		Japanese		Old group		Group B		Number of credits 2	
Number of weekly time blocks		1	Class style		Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters		2024・First semester
Days and periods		Fri.1		Target year		Mainly 1st & 2nd year students		Eligible students For science students	
[Overview and purpose of the course]									
地球46億年の歴史をふりかえる。 地球は太陽系の中で唯一、液体の水を持つ惑星として生まれ、進化を遂げて来た。水を持つことで、地球は他の天体と大きく異なる運命をたどることになった。この講義ではまず、宇宙誕生から現在にいたるまで百数十億年の宇宙と地球の歴史を振り返る。ビッグバンによって宇宙が生まれ、その中で物質が生まれ、そして地球が生まれる。さらにその地球に生物が生まれて大きく進化する「地球誕生と進化の物語」である。 日常の生活とは全く違う視点から、ピュアな気持ちで地球を考えることで、「我々の地球」に対する認識は大きく変わるはずである。									
[Course objectives]									
宇宙や地球の歴史を知ること、綿密に計画を立てて、それを着実に実行することが、必ずしも最適ではないことが理解できるようになる。									
[Course schedule and contents]									
以下のテーマについて、それぞれ1-2回の予定で授業を行う。									
1. スケールの話 2. ビッグ・バン 3. 星の一生 4. 太陽系 5. 地球誕生 6. 酸素の起源 7. 二酸化炭素の行方 8. 恐竜絶滅 9. 氷河時代									
[Course requirements]									
高校の物理・化学程度の基礎知識を前提とする。									

Continue to 基礎地球科学A（宇宙誕生から現在まで）(2)↓↓↓									

基礎地球科学A（宇宙誕生から現在まで）(2)

[Evaluation methods and policy]

出席状況と試験により評価する。3回生以上の受講も妨げないが、初歩的な内容の講義であることを考慮して、1-2回生より厳しく評価をする。また、4回生以上を含め、成績不振者に対する救済処置は一切しない。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

(References, etc.)

NHK『地球大紀行 vol.1-6』（NHKソフトウェア）ISBN:4-87244-279-2（DVD）

スプツニ子！『はみだす力』（宝島社）ISBN:978-4-8002-1792-9

戸田山和久『哲学入門』（筑摩書房）ISBN:978-4480067685

(Related URL)

<http://www.gaia.h.kyoto-u.ac.jp/~sakai>

[Study outside of class (preparation and review)]

よく睡眠をとり、冴えた頭で遅刻しないように出席すること。
その他、授業中に指示する。

[Other information (office hours, etc.)]

基礎地球科学A/Bは同一時間帯にそれぞれ2クラス開講する。担当教員ごとにA(前期)とB(後期)の構成が異なるので、AとBの両方を履修する場合には、同一教員のクラスを受講すること。